



2019年11月8日

各 位

上場会社名 株式会社ミマキエンジニアリング  
 代表者 代表取締役社長 池田 和明  
 (コード番号 6638)  
 問合せ先責任者 取締役経営企画本部長 清水 浩司  
 (TEL 0268-80-0058)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

|                         | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-----------------|------------|
|                         | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円             | 円 銭        |
| 前回発表予想(A)               | 60,100 | 2,150 | 1,800 | 1,300           | 42.78      |
| 今回修正予想(B)               | 56,450 | 1,450 | 1,150 | 350             | 11.74      |
| 増減額(B-A)                | △3,650 | △700  | △650  | △950            |            |
| 増減率(%)                  | △6.1   | △32.6 | △36.1 | △73.1           |            |
| (ご参考)前期実績<br>(2019年3月期) | 55,448 | 3,008 | 2,643 | 1,680           | 55.29      |

### 修正の理由

通期の連結業績予想を、売上高56,450百万円(前回発表予想比6.1%減)、営業利益1,450百万円(同32.6%減)、経常利益1,150百万円(同36.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益350百万円(同73.1%減)に修正いたします。

売上高の減少は、当第2四半期累計期間の実績を踏まえて、当第3四半期以降の各市場(SG、IP、TA)向けの販売計画を厳格に見直した事が主な要因であります。加えて為替の前提条件を円高ユーロ安に修正しております(当第3四半期以降は当初の1ユーロ122円から117円に修正)。

利益の減少は、売上高計画の減少が主な要因であります。加えて競争環境の激化により製品の販売単価の下落を想定しております。なお、親会社株主に帰属する当期純利益の減少率が特に大きいのは、税効果会計で法人税等調整額が増加することによるもので、特別損失等の計上を見込んでいるものではありません。

※上記に記載している業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上